



“外食”に関する意識調査



～普段の外食と特別な外食の違いに着目～

近年、節約志向の高まりなどに伴い、“外食”にかかる金額が減少傾向にあります(図1)。

また、本年5月に生活科学研究室が実施した調査においても、“節約”する項目で“外食”がトップとなりましたが、

一方“プチ贅沢”したいものとして“外食”をあげる人が多いこともわかりました(図2)。

そこで今回は、外食シーンを普段の外食と特別な外食(※)に分け男女年代別に調査したところ、

メリハリのついた外食の実態が伺えました。

※特別な外食：日常的な食事とは異なり、自分にとって特別と考える外食

ショートレポートNo.17の
「プチ贅沢」な内容として
人気だった“外食”を細解きます

ふたばさん



外食はお家での
食事づくりにも影響を
与えているみたい!!
早速見てみるワン!

リーフ



調査概要

調査方法：インターネット

調査地域：全国

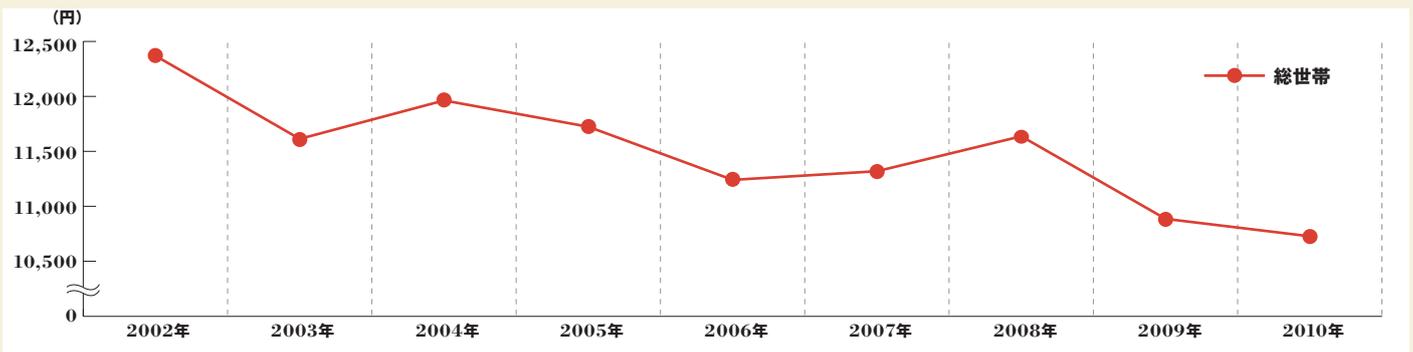
調査対象：2～3ヵ月に1日程度以上外食をする
全国20～60代の男女

サンプル数：合計1,030サンプル
(男女・年代 各103サンプル)

調査日時：2011年8月26日～27日

※本レポートの文章、データ、イラストを許可なく複写・複製・転載することを禁じます。

図1 1世帯あたり1ヵ月の外食費

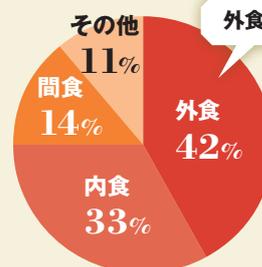


総務省「家計調査」より改編

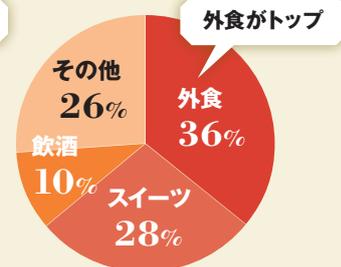
図2 節約とプチ贅沢の内容

| | 1位 | 2位 | 3位 |
|--------|--------|--------|----------|
| 節約項目 | 食事 46% | 衣服 20% | 娯楽 10% |
| プチ贅沢項目 | 食事 54% | 娯楽 21% | 美容・健康 7% |

節約項目—食事詳細



プチ贅沢項目—食事詳細





Q. 外食でどのようなお店を利用しますか？ (複数回答)

図3 〈普段の外食〉

| | 20代 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代 |
|----|--------------------------------|-------------------|----------------------|---------------------------|-------------------|
| 男性 | 1位 ファミリーレストラン 71% | ラーメン店 66% | ファミリーレストラン 72% | ラーメン店 55% | ファミリーレストラン 57% |
| | 2位 ●ファストフード店 ●ラーメン店 各66% | ファストフード店 65% | ラーメン店 68% | ●ファミリーレストラン ●回転寿司 各54% | 回転寿司 50% |
| | 3位 ————— | 回転寿司 64% | ファストフード店 66% | ————— | ラーメン店 46% |
| 女性 | 1位 ファミリーレストラン 82% | ファミリーレストラン 82% | ファミリーレストラン 75% | 回転寿司 67% | 回転寿司 58% |
| | 2位 ファストフード店 79% | ファストフード店 73% | ファストフード店 61% | ファミリーレストラン 62% | ファミリーレストラン 57% |
| | 3位 カフェ・喫茶店 72% | 回転寿司 61% | ●回転寿司 ●ラーメン店 各58% | ラーメン店 57% | うどん・そば店 52% |

図4 〈特別な外食〉

| | 20代 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代 |
|----|--------------------------------|-------------------|-------------------|---------------------|-----------------|
| 男性 | 1位 ●焼肉店 ●イタリアンレストラン 各37% | 焼肉店 47% | 和食・日本料理店 43% | 和食・日本料理店 45% | 和食・日本料理店 54% |
| | 2位 ————— | イタリアンレストラン 34% | 焼肉店 41% | イタリアンレストラン 38% | 寿司店 32% |
| | 3位 居酒屋・バー 35% | 和食・日本料理店 32% | 寿司店 36% | ●寿司店 ●中華料理店 各29% | 洋食店 26% |
| 女性 | 1位 イタリアンレストラン 63% | イタリアンレストラン 50% | 和食・日本料理店 45% | 和食・日本料理店 70% | 和食・日本料理店 68% |
| | 2位 フレンチレストラン 39% | 焼肉店 42% | イタリアンレストラン 42% | イタリアンレストラン 41% | 洋食店 38% |
| | 3位 洋食店 37% | 寿司店 33% | 焼肉店 33% | 寿司店 37% | 寿司店 34% |

ポイント

男女年代別にみると、普段の外食において男性および20～40代女性では「ファミリーレストラン」や「ラーメン店」がトップにあがっていましたが、50～60代女性では「回転寿司」がトップとなりました。また、20代女性でのみ「カフェ・喫茶店」が上位にあがっているのも特徴的

でした(図3)。

特別な外食においては20～30代男性・女性で「焼肉店」や「イタリアンレストラン」が上位にランクイン。また、20代男性で「居酒屋・バー」、20代女性で「フレンチレストラン」があがっていることも特徴的でした(図4)。

ファミリーレストランと異なり回転寿司は50～60代でのみ上位だけ



Q. 外食時のこだわりポイントは何か？ (複数回答)

図5 〈普段の外食〉 〈特別な外食〉

| | 男性 | 女性 | 男性 | 女性 |
|----|------------------|----------------|----------------|----------------|
| 1位 | 価格 78% | 価格 81% | 料理の味 67% | 料理の味 71% |
| 2位 | 料理の味 52% | 料理の味 60% | 店の雰囲気 52% | 店の雰囲気 66% |
| 3位 | 店の立地※1 45% | 店の立地 53% | 料理のジャンル 47% | 料理のジャンル 58% |
| 4位 | 料理のジャンル※2 36% | 料理のジャンル 46% | 価格 31% | 価格 38% |
| 5位 | 店の業態※3 30% | 店の雰囲気※4 39% | 店の評判 30% | 店の立地 36% |

※1: 店の立地 (アクセス・駐車場・営業時間など)
 ※2: 料理のジャンル (和食・洋食・中華・イタリアンなど)

※3: 店の業態 (ファミリーレストラン・居酒屋など)
 ※4: 店の雰囲気 (広さ・接客態度・ゆっくりできるなど)

ポイント

外食時のこだわりポイントは、普段の外食では男性・女性ともに「価格」が圧倒的にトップで、80%程度となりましたが、特別な外食では「料理の味」や「店の雰囲気」が上位にあり、「価格」は40%以下になりました。

外食時のお店選びやメニュー選びの失敗談を教えてください！ (自由回答より)

普段の外食

- ・オシャレだと評判の店に行ったら、雰囲気だけでまずかった (30代男性)
- ・ファミレスに行くと、家でもできそうなメニューを頼んでしまってもったいなかった (40代女性)
- ・クーポン付チラシをもらったので行ったが、安かろうまずかろう…でがっかりした (60代女性)

特別な外食

- ・雰囲気重視で入ったら価格が想像以上に高かった (20代男性)
- ・上司と一緒にいったので嫌いなものも食べなければならなかった (40代男性)
- ・ネットでの検索で、口コミに頼りすぎた (50代女性)

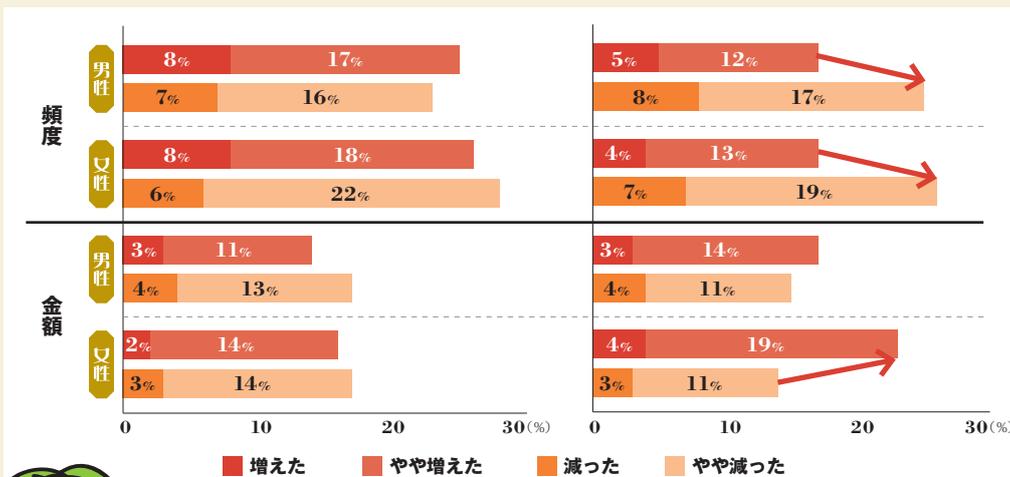


なかにはこんな意見も!

- ・事前にリサーチしているので失敗はない (50代男性)
- ・行きつけの店や、好みの合う友人に聞いたり、調べてから行くので失敗の記憶はない (60代女性)

Q. 1年前と比較して外食の頻度 (年間の回数) & 金額 (1回あたりの金額) は増えましたか？

図6 〈普段の外食〉 〈特別な外食〉



特別な外食の金額が増えた理由は？ (自由回答より)

- ・回数が減った分、一回の食事に対する金額が増えた (20代女性)
- ・たまになので普段食べられないおいしい料理を食べたい (30代男性)
- ・節約ばかりでは飽きるから (40代男性)
- ・少し贅沢をしたいから (60代女性)



1年前と比べて特別な外食の“特別”感がさらに高まっている印象を受けるわ

ポイント

普段の外食では、頻度および金額とも「変わらない」の割合が最も高くなりましたが、「増加」(「増えた」+「やや増えた」と「減少」(「減った」+「やや減った」)の割合は同程度となりました。

特別な外食では、頻度および金額とも「変わらない」の割合が最も高くなりましたが、頻度は「減少」が、金額は「増加」の割合が高くなり、特に女性で顕著となりました。



Q. 外食をする際にメニューに書かれていたら興味をひかれるワードは何ですか？(複数回答)

図7

| | 男性 | 女性 |
|-----|-----------------------|-------------|
| 1位 | 国内産 ^{※1} 50% | 旬・新鮮 64% |
| 2位 | お得 49% | 国内産 59% |
| 3位 | 旨い 45% | おすすめ 59% |
| 4位 | 旬・新鮮 42% | お得 57% |
| 5位 | おすすめ 42% | 限定 52% |
| 6位 | 格安 40% | 有機・無農薬 49% |
| 7位 | 限定 37% | ジューシー 47% |
| 8位 | 食べ放題 35% | ヘルシー・健康 46% |
| 9位 | ジューシー 35% | 人気 45% |
| 10位 | ボリューム満点 32% | さっぱり 45% |

※1：国内産（〇〇県産など）

ポイント

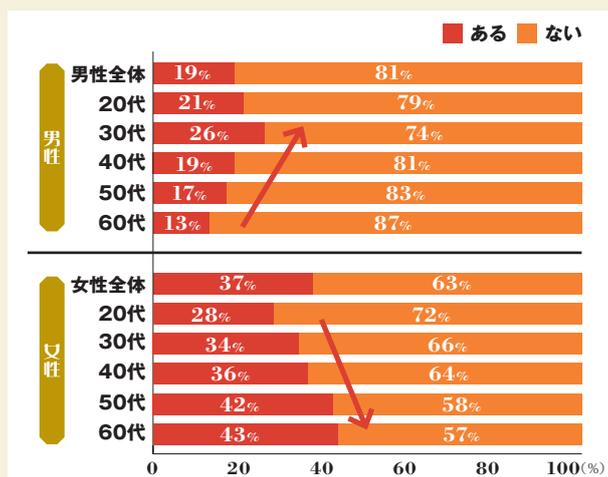
興味をひかれるワードとしては、男性は「国内産（〇〇県産など）」、「お得」、「旨い」が、女性は「旬・新鮮」、「国内産（〇〇県産など）」、「おすすめ」が上位にあがっていました。男性と比較して、女性の方がポイント数が高い項目が多く、さまざまなワードにひかれている様子が見られました。

男性は「食べ放題」、「ボリューム満点」といったボリューム感、女性は「有機・無農薬」「ヘルシー・健康」といった健康感のあるワードにひかれているようです。



Q. 家で食事を作る際に、外食での経験を参考にしたり取り入れたりしたことはありますか？ また、その内容は何ですか？

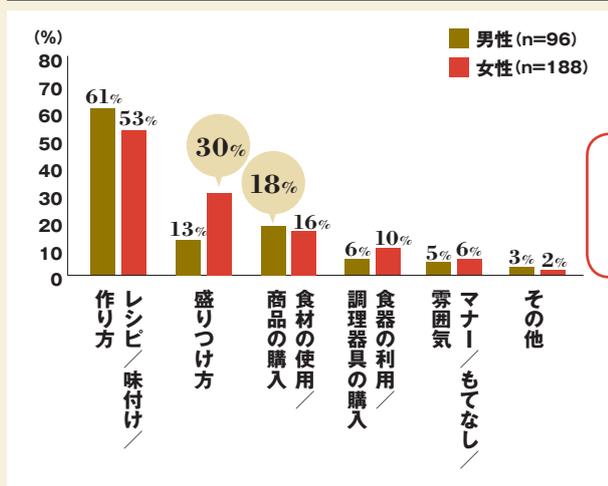
図8



ポイント

外食での経験を自宅での食事作りに活かしている人は、男性で19%、女性で37%となりました。男女年代別で見ると、男性は年代が低いほど、逆に女性は年代が高いほど、食事作りに活かしている人が多くなりました（図8）。

図9 食事作りに活かしている内容(複数回答)



外食経験をうまく取り入れると、お家の食事もうまくなりやうだね♪



食事作りに活かしている内容としては、男性・女性ともに「レシピ/味付け/作り方」がトップとなり、男性は「食材の使用/商品の購入」、女性は「盛りつけ方」も上位にあがっていました（図9）。

調査結果のまとめ!

- 50～60代は「回転寿司」が普段の外食先の上に!
- こだわりポイントは普段の外食では圧倒的に「価格」! 特別な外食の場合は「味」や「雰囲気」!
- 特別な外食の頻度は減少するも、金額は増加!

CHECK!

調査結果の詳細を日清オイリオホームページ「生活科学研究室」サイトで公開しています。

日清オイリオグループ株式会社

■お問い合わせ先
生活科学研究室

http://www.nisshin-oillio.com ※ホームページでは、バックナンバーをご覧いただけます。

〒104-8285 東京都中央区新川1-23-1 TEL.03-3206-5218

■発行日 2011年11月7日



揮発性有機化合物を含まない植物油の Non-VOCインキを使用しています。

